

マリカが来た

今年のスタしは二回からだ

二月三日 マゴのマリカが来た マリカ

十七日の誕生日

マリカに車イスを押しつけてさうして三十分の

散歩 そろそろ帰って行つた

おえておたうておえお私りところへ たり

しくもおもしろくおありと察する

私りところでお金作り息子と三人でお金をし

た

おうどんのらに山いもをおろし ぶつとや

バンの着物 やすいおさくのサラタ じいぢ

しよもア、ア 十七日でこれお午の料理が出来

おのけ花がた

友人がヒマゴが五人と言つていた そのおれ

いると大変だろうと思ふ

私りエリカ マリカの二人だが一錠の長巻と

として役目をばたしてけるだろうか

家それおれにりろん春ハルが来るだろ

が私り何もしていいから そして全話うしかた

何をいふ言ふ事か

とありなにかをいふか 自分考ふ

とあり自由になきといふか 一考と思つてい

3

私自身中々其の事 二れかうどうあるか

今の今何をいふか ぼろろの少くあつた

し 大和いといふ

十七の九マリカは本人に平たこまきか

九の九いしといふうに

スマをいふがうかうと

何の中 私をいふ

台詞

毎日か 今が楽しいといふ

それがすといふといふ

いふ事か 二とが今日も朝は

と思つていふ